

「湖の嵐の出来事」 共観福音書比較

マタイ 8 章	マルコ 4 章	ルカ 8 章
<p>◆重い皮膚病を患っている人をいやす</p> <p>◆百人隊長の僕をいやす</p> <p>◆多くの病人をいやす</p>		
	<p>◆「種を蒔く人」のたとえ</p> <p>◆たとえを用いて話す理由</p> <p>◆「種を蒔く人」のたとえの説明</p> <p>◆「ともし火」と「秤」のたとえ</p> <p>◆「成長する種」のたとえ</p> <p>◆「からし種」のたとえ</p> <p>◆たとえを用いて語る</p>	<p>◆婦人たち、奉仕する</p> <p>◆「種を蒔く人」のたとえ</p> <p>◆たとえを用いて話す理由</p> <p>◆「種を蒔く人」のたとえの説明</p> <p>◆「ともし火」のたとえ</p>
<p>◆弟子の覚悟</p> <p>18 イエスは、自分を取り囲んでいる群衆を見て、弟子たちに向こう岸に行くように命じられた。</p> <p>19 そのとき、ある律法学者が近づいて、「先生、あなたがおいでになる所なら、どこへでも従って参ります」と言った。</p> <p>20 イエスは言われた。「狐には穴があり、空の鳥には巢がある。だが、人の子には枕する所もない。」</p> <p>21 ほかに、弟子の一人がイエスに、「主よ、まず、父を葬りに行かせてください」と言った。</p> <p>22 イエスは言われた。「わたしに従いなさい。死んでいる者たちに、自分たちの死者を葬らせなさい。」</p> <p>◆嵐を静める</p> <p>23 イエスが舟に乗り込まれると、弟子たちも従った。</p> <p>24 そのとき、湖に激しい嵐が起こり、舟は波にのまれそうになった。</p> <p>イエスは眠っておられた。</p> <p>25 弟子たちは近寄って起こし、「主よ、助けてください。おぼれそうです」と言った。</p> <p>26 イエスは言われた。「なぜ怖がるのか。信仰の薄い者たちよ。」そして、起き上がって風と湖とお叱りになると、すっかり風になった。</p> <p>27 人々は驚いて、「いったい、この方はどういう方なのだろう。風や湖さえも従うではないか」と言った。</p>	<p>◆突風を静める</p> <p>35 その日の夕方になって、イエスは、「向こう岸に渡ろう」と弟子たちに言われた。</p> <p>36 そこで、弟子たちは群衆を後に残し、イエスを舟に乗せたまま漕ぎ出した。ほかの舟も一緒であった。</p> <p>37 激しい突風が起こり、舟は波をかぶって、水浸しになるほどであった。</p> <p>38 しかし、イエスは艫の方で枕をして眠っておられた。</p> <p>弟子たちはイエスを起こして、「先生、わたしたちがおぼれてもかまわないのですか」と言った。</p> <p>39 イエスは起き上がって、風を叱り、湖に、「黙れ。静まれ」と言われた。すると、風はやみ、すっかり風になった。</p> <p>40 イエスは言われた。「なぜ怖がるのか。まだ信じないのか。」</p> <p>41 弟子たちは非常に恐れて、「いったい、この方はどなたなのだろう。風や湖さえも従うではないか」と互いに言った。</p>	<p>◆イエスの母、兄弟</p> <p>◆突風を静める</p> <p>22 ある日のこと、イエスが弟子たちと一緒に舟に乗り、「湖の向こう岸に渡ろう」と言われたので、</p> <p>船出した。</p> <p>23 渡って行くうちに、イエスは眠ってしまわれた。</p> <p>突風が湖に吹き降ろして来て、彼らは水をかぶり、危なくなった。</p> <p>24 弟子たちは近寄ってイエスを起こし、「先生、先生、おぼれそうです」と言った。</p> <p>イエスが起き上がって、風と荒波とお叱りになると、静まって風になった。</p> <p>25 イエスは、「あなたがたの信仰はどこにあるのか」と言われた。</p> <p>弟子たちは恐れ驚いて、「いったい、この方はどなたなのだろう。命じれば風も波も従うではないか」と互いに言った。</p>
<p>◆悪霊に取りつかれたガダラの人をいやす</p>	<p>◆悪霊に取りつかれたゲラサの人をいやす</p>	<p>◆悪霊に取りつかれたゲラサの人をいやす</p>